

## <学校評価アンケートの気づき>

### 1 評価が高かった項目について

- 「子どもは毎日朝食を食べている。」(平均 3.73) は、ここ数年、産山学園で高い数値が出ています。家庭教育の基礎がしっかりとできてきていることに感謝します。これからも続けてください。
- 「学園は便りやホームページなどで学校の様子を伝えている。」(平均 3.50) で、学園から発信している様々な情報を保護者の皆様にしっかりと受け止めていただいていることがわかります。
- 「学園は子どもの安全や事故防止に努めている。」(平均 3.47) については、「地域の古閑さん・校長・副校長による朝と夕方の見守りと交通指導」「安心安全メールでの不審者情報の報道」「スクールバス内でのコロナウイルス感染症対策や安全な乗り方指導」等について、保護者の皆様にご理解をいただき、ありがとうございます。

### 2 評価が低かった項目について

- △ 「子どもは読書する習慣が身に付いている。」(平均 2.49) については、産山学園のここ数年の課題です。昨年度は PTA 役員さん方を中心に改善に向けての取組を行っていただきました。本年度はこれまでのところコロナ禍で思うような取組ができない状態ですが、今後ご協力をお願いいたします。
- △ 「子どもは学習した内容を理解している。」(平均 2.85)、「子どもは家庭学習を行う習慣が身に付いている。」(平均 2.91)「子どもは忘れ物をしないように学習の準備をしている。」(平均 3.04) については、家庭と学校の連携をしながら、改善に向けて取り組んでいきます。
- ※ 学年が上がる毎に評価が下がるのは一般的な傾向(どの学校でも見られる傾向)ですが、本校でもその傾向が見られます。発達段階や学年が上がる毎にやるべき内容が多くなるなどが原因として考えられますが、学年が上がればできて当たり前という意識を捨てて、できないところを丁寧に見ていくことが必要だと思います。改善に向けて、ご家庭と学校の連携を強化していきましょう。